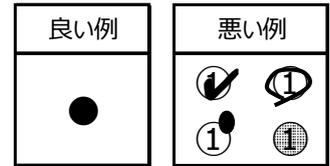


**ソーシャルワークの専門職である社会福祉士のソーシャルワーク機能の実態把握と課題分析に関する調査研究
マークシート（回答用紙）**

注意事項

1. 記入にあたっては、**必ずHB以上の濃さの鉛筆またはシャープペンシルを使用し**、該当番号の円（○付数字）の枠内を濃く完全にぬりつぶしてください。
ボールペン・サインペン等は使用しないでください。
2. 訂正は消しゴムできれいに消し、消しずを残さないでください。
3. 汚したりしわにしたりしないでください。
4. **必ず別紙の調査票を見てご回答ください。**



Q1 あなたの所属している都道府県社会福祉士会を選び、あてはまる○付数字をぬりつぶしてください。

北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
長野	富山	石川	福井	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根
⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜
岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	

Q2 あなたご自身のことについて伺います。あてはまる○付数字をぬりつぶしてください。

【2-1.性別】

男性	女性
①	②

【2-2.年齢】

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

【2-3.最終学歴】

中学校	高校	専門学校	短大	大学	大学院	その他
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦

【2-4.社会福祉士取得ルート】

福祉系大学 4年(指定科目)	福祉系大学 4年(基礎科目) +短期養成施設	一般大学4年 +一般養成施設	福祉系短大 3年(指定科目) +実務1年	福祉系短大 3年(基礎科目) +実務1年 +短期養成施設	一般短大3年 +実務1年 +一般養成施設	福祉系短大2年 (指定科目) +実務2年	福祉系短大2年 (基礎科目) +実務2年 +短期養成施設
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
社会福祉主事養成 +実務2年 +短期養成施設	一般短大2年 +実務2年 +一般養成施設	実務4年 +一般養成施設	児童福祉司 等4年+短期養 成施設	児童福祉司等 5年	その他	わからない	
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	

【2-5.社会福祉士以外の保有資格等】（複数回答可）

精神保健福 祉士	介護福祉士	介護支援専 門員	ホームヘル パー	保健師	看護師	助産師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	臨床心理士	保育士
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
弁護士	司法書士	社会保険労 務士	行政書士	医師	歯科医師	薬剤師	相談支援専 門員	税理士	その他	なし	
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	

【2-6.社会福祉士会以外の加入団体】（複数回答可）

精神保健福 祉士協会	介護福祉士 会	介護支援専 門員協会	看護協会	医療社会福 祉協会	ソーシャル ワーカー協会	理学療法士 会	作業療法士 会	臨床心理士 会	弁護士会	司法書士会
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
社会保険労 務士会	行政書士会	医師会	歯科医師会	薬剤師会	相談支援専 門員協会	税理士会	学術学会	その他	なし	
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	㉑	㉒	

Q3 あなたの就労状況について伺います。あてはまる○付数字をぬりつぶしてください。

【3-1-1.福祉分野での職歴の有無】

あり	なし
①	②

【3-1-2.福祉分野以外での職歴の有無】

あり	なし
①	②

【3-2.現在の就労状況】

就労している	就労していない
①	②

②を選択の場合 → Q5へ

【3-3.現在の主たる就労先の法人等種別】（1つだけ選択）

国	地方自治体	事務組合等	独立行政法人	その他公法人	社会福祉協議会	⑥を除く社会福祉法人	医療法人	特定非営利活動法人	社団法人	財団法人	協同組合	宗教法人	学校法人	株式会社	有限会社	その他営利法人	その他	わからない	法人格なし
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳

【3-4.現在の主たる就労先の種別】(主なものを1つだけ選択)

【高齢者福祉関係】						【障害者福祉関係】				
介護保険施設	居宅サービス事業所	地域密着型サービス事業所	居宅介護支援事業所	地域包括支援センター	その他の高齢者関係	障害者支援施設	相談支援事業所	就労支援事業所	障害福祉サービス事業所	その他の障害者関係
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
【児童・母子福祉関係】										
乳児院	児童養護施設	母子生活支援施設	児童家庭支援センター	障害児施設(入所・通所)	障害児相談支援事業所	保育所	その他の児童・母子福祉関係			
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱				
【生活困窮者自立支援・生活保護関係】							【地域福祉関係】			
自立相談支援機関	就労準備支援事業所	家計相談支援事業所	その他の生活困窮者自立支援関係	救護施設	婦人保護施設	無料低額宿泊所	その他の生活保護関係	社会福祉協議会	独立型社会福祉士事務所	その他の地域福祉関係
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚
【医療関係】		【行政相談所】				【行政関係】				
病院・診療所	その他の医療関係	福祉事務所	児童相談所	身体障害者更生相談所	知的障害者更生相談所	国	都道府県	市町村	その他の行政関係	
㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵	
【司法福祉関係】					【教育関係】			【その他】		
保護観察所	更生保護施設	刑務所	地域生活定着支援センター	その他の司法福祉関係	教育委員会	小・中・高校	大学(大学院)	その他の教育関係	就業支援関係(ハローワーク等)	その他
㊶	㊷	㊸	㊹	㊺	㊻	㊼	㊽	㊾	㊿	㉟

【3-5.現在の主たる就労先の従業員数】（1つだけ選択）

5人未満	5~10人未満	10~20人未満	20~50人未満	50~100人未満	100~300人未満	300~500人未満	500人以上
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

【3-6.現在の主たる就労先の他の社会福祉士】

いる	いない
①	②

【3-7.現在の主たる就労先における役職等】

管理職（管理職手当がある）または経営者である	管理職または経営者ではない
①	②

【3-8.現在の主たる就労先における職種】（複数回答可）

相談員	判定員	現業員	査察指導員	指導員・生活指導員	(児童/身体・知的障害者)福祉司	医療ソーシャルワーカー	精神保健福祉士	コミュニティ・ソーシャルワーカー	老人福祉指導主事	社会福祉士	認知症地域支援推進員	生活支援コーディネーター	介護支援専門員(主任含む)
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
障害者相談支援専門員	サービス管理責任者	就労支援員	生活支援員	相談支援員	家計相談支援員	児童自立支援専門員	スクールソーシャルワーカー	保育士	保護観察官	補導員	福祉専門官	社会復帰調整官	障害者職業カウンセラー
⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘
職場適応援助者	地域体制整備コーディネーター	地域移行推進員	福祉活動専門員	介護職	看護職	リハビリテーション職	事務職	教職・研究職	経営者	管理者	その他		
㉙	㉚	㉛	㉜	㉝	㉞	㉟	㊱	㊲	㊳	㊴	㊵		

【3-9.現在の主たる就労先における就労形態】（1つだけ選択）

正規職員	非正規職員(契約・嘱託)	非正規職員(パート)	派遣職員	自営業(経営者を含む)
①	②	③	④	⑤

【3-10.現在の主たる就労先での前年度の年収（税込）】（1つだけ選択）

200万円未満	200万～300万円未満	300万～400万円未満	400万～500万円未満	500万～600万円未満	600万～700万円未満	700万～800万円未満	800万～900万円未満	900万～1千万円未満	1千万円以上
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

【3-11.社会福祉士としての資格手当の有無】

あり	なし
①	②

【3-12.現在の主たる就労先での就労年数】（1つだけ選択）

1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上
①	②	③	④	⑤	⑥

【3-13.社会福祉士資格取得後の実務経験年数】（1つだけ選択）

1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上
①	②	③	④	⑤	⑥

Q4 あなたの労働状況について伺います。あてはまる○付数字をぬりつぶしてください。

【4-1.所定労働時間を
超えて働くことの有無】

ある	ときどきある	ない ⇒Q5へ
①	②	③

【4-2.所定労働時間を超えて働く理由】（主なものを3つまで選択）

人手不足	仕事量が多い	仕事の繁閑の差が大きい	所定外でないとできない仕事	組織的に仕事の進め方にムダが多いから	期日までに間に合わないといけない	手当を増やしたい	業績手当などを増やしたい	先に帰りづらい	査定に影響する	仕事をきちんと仕上げたい	働いているほうが楽しい
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫

①または②を選択の場合

Q5 あなたの社会福祉士としての活動状況について伺います。あてはまる○付数字をぬりつぶしてください。

		①している	②していない
5-1	認定社会福祉士認証・認定機構のスーパーバイザーの登録の有無	①	②
5-2	↳【5-1で登録している場合】認定社会福祉士認証・認定機構のスーパービジョンの実施の有無	①	②
5-3	実習指導者の講習受講修了の有無	①	②
5-4	↳【5-3で講習受講修了している場合】これまでの実習指導の担当の有無	①	②
5-5	権利擁護センターばあとなあ名簿の登録の有無	①	②
5-6	↳【5-5で登録している場合】成年後見人等としての受任の有無	①	②
5-7	認定社会福祉士の登録の有無	①	②
5-8	主たる就労先以外での活動(主たる就労先以外での勤務、ボランティア、地域活動等)の有無	①	②

【研究および実践報告状況】

【5-9.過去1年間の研究発表および実践報告】

行った	行っていない
①	②

①を選択の場合

【5-10.研究発表および実践報告の方法】（複数回答可）

学会発表	論文発表	雑誌寄稿・出版	実践報告	その他
①	②	③	④	⑤

Q6 あなたは、過去1年間（2017（平成29）年9月～2018（平成30）年8月）に、以下の経験がありますか。それぞれあてはまるものについて○付数字をぬりつぶしてください。

		①はい	②いいえ
6-1	人権・社会正義について調べたことがある	①	②
6-2	人権・社会正義について議論をしたことがある	①	②
6-3	倫理綱領を読んだことがある	①	②
6-4	倫理綱領を実践する中で考えたことがある	①	②
6-5	倫理綱領について研修を受けたことがある	①	②
6-6	倫理綱領について他の人に説明をしたことがある	①	②
6-7	倫理的ジレンマについて悩んだことがある	①	②
6-8	ソーシャルワークのグローバル定義（2014年）を読んだことがある	①	②

